

市民アンケート調査票

問 1. 現在の路線バスの利用状況についてお聞かせください。

1) 路線バスをどの程度利用していますか。(1つだけ○)

①平日は？	1. ほぼ毎日 2. 週に4回 3. 週に3回 4. 週に2回 5. 週に1回 6. 月に数回 7. 日常的には利用していない
②土・日祝日は？	1. 毎週、土曜日に利用 2. 毎週、日曜日に利用 3. 毎週、土日に利用 4. 月に数回利用 5. 日常的には利用していない

問 1 で、平日、土・日祝日ともに「日常的には利用していない」とお答えの方
⇒問 2 にお進みください。平日、土祝日や利用回数に関わらず、路線バスを利用することがある方は、⇒問 3 にお進みください。

問 2. バスを利用していない方が対象です。今後のバスの利用意向についてお聞かせください。

バスを利用していない方が対象です⇒利用する方は4頁問3からご回答ください

1) 1週間の外出頻度についてご回答ください。

①平日は？	1. ほぼ毎日 2. 週に4回 3. 週に3回 4. 週に2回 5. 週に1回 6. 月に数回 7. 殆ど外出しない
②土・日祝日は？	1. 毎週、土曜日 2. 毎週、日曜日 3. 毎週、土日 4. 月に数回 5. 殆ど外出しない

2) 普段の外出先に行けるバスの運行ダイヤ等の運行情報を知っていますか？(1つだけ○)

1. 知っている	2. 知らない
----------	---------

バスの運行情報が事前に分ければバスを利用しますか？(1つだけ○)

1. 利用する	2. 外出の半分程度は利用する	3. たまに利用する	4. 利用しない
---------	-----------------	------------	----------

次項に続きます。

バスを利用しない方が対象です⇒利用する方は4頁問3からご回答ください

3) 運行本数が①～④の場合、バスを利用しますか(1つだけ○)

運行本数	回答			
①30分に1本	1.利用する	2.外出の半分程度は利用する	3.たまに利用する	4.利用しない
②45分に1本	1.利用する	2.外出の半分程度は利用する	3.たまに利用する	4.利用しない
③1時間に1本	1.利用する	2.外出の半分程度は利用する	3.たまに利用する	4.利用しない
④2時間に1本	1.利用する	2.外出の半分程度は利用する	3.たまに利用する	4.利用しない

4) 運行本数が増える場合、具体的に何時台のバスが増えると良いですか。

最大3つお答えください。(行きと帰りそれぞれ最大3つ○)

行き	～6時台・7時台・8時台・9時台・10時台・11時台・12時台・13時台・14時台 15時台・16時台・17時台・18時台・19時台・20時台・21時台・22時台～
帰り	～6時台・7時台・8時台・9時台・10時台・11時台・12時台・13時台・14時台 15時台・16時台・17時台・18時台・19時台・20時台・21時台・22時台～

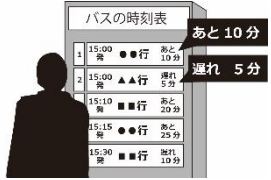
5) バスの終発時間が22時台など今より遅い時間があつた場合、バスを利用しますか。(1つだけ○)

1.利用する 2.外出の半分程度は利用する 3.たまに利用する 4.利用しない

6) バスの乗り方教室など、バスに乗ることに慣れる機会が増えた場合、バスを利用しますか。(1つだけ○)

1.利用する 2.外出の半分程度は利用する 3.たまに利用する 4.利用しない

7) バスの待合環境や情報案内が良くなった場合の利用状況をお答えください。(①～④全てに回答)

①バス停に上屋（屋根）やベンチ等が整備される		1.利用する 2.外出の半分程度は利用する 3.たまに利用する 4.利用しない
②風雪や寒さがしのげるような店舗等の室内に、椅子や運行案内等の待合室が整備される		1.利用する 2.外出の半分程度は利用する 3.たまに利用する 4.利用しない
③乗換拠点等で「バスの行き先やバスがあと何分で到着するか」など電光掲示板に表示される		1.利用する 2.外出の半分程度は利用する 3.たまに利用する 4.利用しない
④「バス停にあと何分で到着するか」などスマートフォン等から情報が分かる		1.利用する 2.外出の半分程度は利用する 3.たまに利用する 4.利用しない

バスを利用しない方が対象です⇒利用する方は4頁問3からお答えください

8) 運賃が支払いやすい、または割引があった場合の利用状況をお答えください。(①～②全てに回答)

①運賃がICカード（電子マネー）でキャッシュレスで決済できる		1.利用する 2.外出の半分程度は利用する 3.たまに利用する 4.利用しない
②運賃がQRコードでキャッシュレスで決済できる		1.利用する 2.外出の半分程度は利用する 3.たまに利用する 4.利用しない
③70歳以上の方は何度でもバスを「1回100円」で利用できる (⇒70歳以上の方のみお答えください)		1.利用する 2.外出の半分程度は利用する 3.たまに利用する 4.利用しない

9) 上記1)～8)の取組み以外で、どのような取組みを進めればバスの利用が増えると思いますか。

10) 上記2)～7)の設問で、「利用する」とお答えになった方にお聞きします。目的地に行くまでに、直通便よりも運行本数が多いが、バスを途中で乗り換える必要がある場合、あなたの利用は変わりますか？(1つだけ○)

1. 変わらない 2. 利用が減るかもしれない 3. 利用しない

⇒問5にお進みください

問3. バスを利用している方が対象です。利用促進の取組みによる意向をお聞かせください。

バスを利用している方が対象です

1) 普段、よく利用するバス停をお答えください。

①自宅からの最寄りのバス停	()
②目的地の最寄りのバス停 (最大3つお答えください)	()
	()
	()

2) 運行本数が少なくともどのくらい増えた場合、あなたのバスの利用は増えますか。

(最も近いものを1つだけ○)

- ①1日に1～2便程度 ②1日に3～4便程度 ③1日に5～6便程度
④運行本数が増えてもバスの利用は増えない

3) 運行本数が増えた場合、具体的に何時台のバスが増えると良いですか。

最大3つお答えください。(行きと帰りでそれぞれ最大3つ○)

行き	～6時台・7時台・8時台・9時台・10時台・11時台・12時台・13時台・14時台 15時台・16時台・17時台・18時台・19時台・20時台・21時台・22時台～
帰り	～6時台・7時台・8時台・9時台・10時台・11時台・12時台・13時台・14時台 15時台・16時台・17時台・18時台・19時台・20時台・21時台・22時台～

4) バスの待合環境や情報案内が良くなった場合、あなたのバスの利用は増えますか。(①～④全てに回答)

①バス停に上屋(屋根)やベンチ等が整備される		1.利用が増える 2.利用が増えない
②風雪や寒さがしのげるような店舗等の室内に、椅子や運行案内等の待合室が整備される		1.利用が増える 2.利用が増えない
③乗換拠点等で「バスの行き先やバスがあと何分で到着するか」など電光掲示板に表示される		1.利用が増える 2.利用が増えない
④「バス停にあと何分で到着するか」などスマートフォン等から情報が分かる		1.利用が増える 2.利用が増えない

バスを利用している方が対象です

5) 運賃が支払いやすい、または割引があった場合、あなたのバスの利用は増えますか。(①～③全てに回答)

①運賃が IC カード（電子マネー）でキャッシュレスで決済できる		1.利用が増える 2.利用が増えない
②運賃が QR コードでキャッシュレスで決済できる		1.利用が増える 2.利用が増えない
③70 歳以上の方は何度でもバスを「1 回 100 円」で利用できる (⇒70 歳以上の方のみお答えください)		1.利用が増える 2.利用が増えない

6) 上記 1) ～5) の取組み以外で、どのような取組みを進めればあなたのバス利用回数が増えると思いますか。

7) 上記 2) ～6) の取組みを進めた場合、バスの利用回数は変わりますか。かわるかもしれない場合は、何回程度増えるかをご記入ください。(1つだけ○)

1. 変わらない

2. 変わるかもしれない→1 週間（7 日）で今より（ ）回程度増える

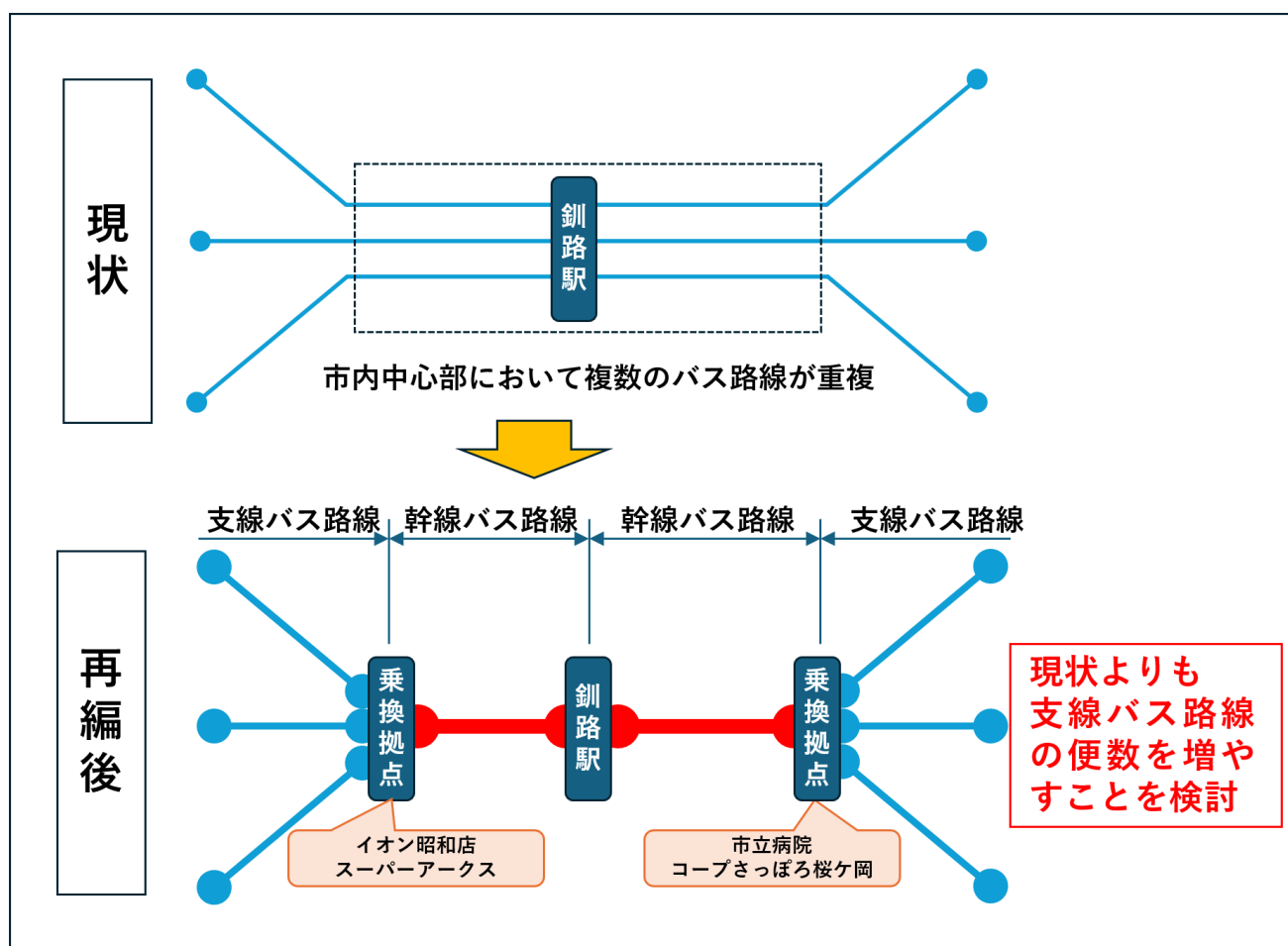
次項に続きます。

問4. バスを利用している方が対象です。
路線バスの運行が変わった場合のあなたのお考えをお聞かせください。

バスを利用している方が対象です

現在、全国的に路線バスの乗務員不足が大きな課題となっています。現在、釧路市の路線バスの多くは、住宅地と釧路駅を直接結ぶように運行されていますが、この運行形態では、一般的に路線が長くなり、乗務員の拘束時間も長くなるため、減便や路線廃止の一因となっています。現在の住宅地から釧路駅を直接結ぶ路線バス網は、市内中心部において複数のバス路線が重複する問題があります。釧路市では、乗務員が不足する状況下においても路線バスサービスの維持・向上を図るため、市内中心部の区間を幹線バス路線として集約し、その資源で住宅地付近を運行する支線バス路線の便数を増やす工夫を検討しています。

この取組を行うことで、これまでの住宅地と釧路駅を直接結ぶ路線バスは、幹線バス路線と支線バス路線に分離され、乗換拠点においてバスの乗換が必要となります。



1) バスの乗り換えを行うことで初乗りが2回発生し運賃が高くなることが考えられます。
乗換え利用の運賃について、最高でいくらまでならバスを乗り換えて利用するかお答えください。(最も近いものを1つだけ○)

今の運賃より 1. 50円増額 2. 100円増額 3. 200円増額 4. 300円増額

問 5. 路線バスの運賃見直し（値上げ）についてお聞きします。

《釧路市の路線バス事業者を取り巻く状況》

現行の乗合バス運賃は、平成８年９月から実施して約３０年余りとなります。この間、市内の基幹産業衰退に伴う人口減少、マイカー及び自転車利用の増加、コロナ渦による外出自粛など、バス事業を取り巻く環境は厳しさを増す一方であり、近年の運転手不足を補うための人件費の増加や急激な物価上昇により、その厳しさに一層拍車をかけ、経営状況を圧迫しています。

こうした中、経費削減を図るため、路線の廃止、減便、統合など運行ダイヤの見直しを行ってまいりましたが、運賃収入の減少分を賄いきれておりません。

※「一般乗合バスの条件運賃変更の認可申請について 令和 8 年 5 月 25 日 くしろバス株式会社」より一部抜粋

このような背景から、運賃改正により経営状況の改善を図るため、釧路市のバス事業者より、北海道運輸局へ一般乗合バスの上限運賃変更申請が行われました。本申請の認可が下りましたら、令和8年10月1日より、路線バスの初乗り運賃は現在の160円から220円に値上げとなります。

つきましては、運賃の見直し（値上げ）について、皆さまのお考えをお聞かせください。

1) 路線バスを取り巻く状況(乗務員不足、減便など)について、これまで聞いたことはありましたか。

1. 知っていた 2. 聞いたことがある 3. 知らなかった

2) 乗務員の確保（処遇改善）に向けた運賃改定について、あなたの考えに最も近いものを1つ選んでください。

1. 運賃を引き上げて、乗務員の確保や路線バスの維持に向けた取り組みを行うべき
2. 運賃を引き上げても、減便や廃止はやむを得ない
3. 運賃は引き上げず、減便や廃止で対応すべき
4. 値上げをしたらバスを利用しなくなると思う（他の交通手段を利用する）
5. その他（

次項に続きます。

問 6. あなたのことについてお聞きします。(1 つだけ○)

性別は？	男性 2. 女性
年齢は？	10 歳代 2. 20 歳代 3. 30 歳代 4. 40 歳代 50 歳代 6. 60～64 歳 7. 65～69 歳 8. 70 歳代 80 歳代～
世帯構成は？	ひとり暮らし 2. 夫婦のみ 3. 親と子（2 世代世帯） 親と子と孫（3 世代世帯） 5. その他（ ）
住所は？	町名 例）栄町 8 丁目 （ ）町（ ）丁目
最寄りのバス停は？	バス停名 （ ）
就業・就学状況は？	公務員 2. 会社員 3. 自営業 4. アルバイト、パート 家事専業 6. 学生 7. 無職 その他（ ）
自動車免許、クルマの保有状 免許の返納は？	免許を持っていて、自由に使えるクルマがある 免許は持っていないが、家族等が送迎してくれるクルマがある 免許もクルマもない ↳ 1. 免許返納した 2. 免許返納していない

問 7. 市内の公共交通に関する、ご意見ご要望がございましたら、ご自由にお書きください。

以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。